

Medical News



呼吸器センター特集

COPDの早期診断と健康寿命の延長

呼吸器内科 部長 大塚 浩二郎

長崎大学 平成12年卒業

- 京都大学医学博士
- 日本内科学会総合内科専門医
- 日本呼吸器学会専門医・指導医
- 日本アレルギー学会専門医・指導医
- 日本呼吸器内視鏡学会気管支鏡専門医・指導医
- 日本内科学会認定内科医・指導医
- 日本がん治療学会認定医
- 認定医産業医



写真：神鋼記念病院 呼吸器センタースタッフ

はじめに

平成25年に施行された「健康日本21（第二次）」において、COPD（慢性閉塞性肺疾患）は、がん、循環器疾患、糖尿病と並び、対策を必要とする主要な生活習慣病と位置づけられました。COPDにおいては「認知度の向上」が目標として掲げられましたが、残念ながら10年を経てもCOPDの認知度は30%程度にとどまっているのが現状です。このたび、新たに公表された「健康日本21（第三次）」を推進する上での基本方針では、引き続き認知度の向上を行うことに加え、「COPDの発症の予防、早期発見・治療介入、重症化予防」などの総合的な対策を講じていくことが必要とされています。さらに、新たな目標案として令和3年度統計の人口

10万人あたり13.3人のCOPD死亡を、令和14年（西暦2032年）には10.0まで減少させることが掲げられました。

ここでは「死亡率減少」に向けた現在の基本戦略として重要な「早期受診の促進」と「診断率の向上と適切な治療介入」の意義について解説します。

COPDの死亡の順位 2021年人口動態統計

順位	全体	男性	女性
1位	悪性新生物<腫瘍>	悪性新生物<腫瘍>	悪性新生物<腫瘍>
2位	心疾患	心疾患	心疾患
3位	老衰	脳血管疾患	老衰
4位	脳血管疾患	肺炎	脳血管疾患
5位	肺炎	老衰	肺炎
6位	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎	誤嚥性肺炎
7位	不慮の事故	不慮の事故	不慮の事故
8位	腎不全	腎不全	アルツハイマー病
9位	アルツハイマー病	COPD	血管性等の認知症
10位	血管性等の認知症	間質性肺疾患	腎不全
11位	間質性肺疾患	自殺	大動脈瘤及び解離
12位	自殺	肝疾患	間質性肺疾患
13位	大動脈瘤及び解離	大動脈瘤及び解離	自殺
14位	肝疾患	血管性等の認知症	肝疾患
15位	COPD	アルツハイマー病	COPD

厚生労働省 人口動態統計

<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/kakutei21/index.html>より作成

早期診断と治療介入の重要性

COPD の主な原因はタバコ煙の長期曝露であり、気道や肺胞によりもたらされる炎症と構造破壊です。これにより主に喀痰や咳嗽などの症状が出現し、やがて進行すると労作時の息切れを自覚するようになります。COPD は喀痰・咳嗽や息切れを主症状としますが、身体活動性も軽症のうちから低下することが報告されています。身体活動性は運動に限らず家の中での生活活動全般を含み、その低下は身体フレイルや健康寿命短縮の原因となります。COPD の生存率には、肺機能の低下よりも身体活動性の低下が大きく寄与することが報告されています。

COPD では、症状の出現が呼吸機能の低下に遅れて出現し、また症状に対する慣れが生じるため、重症となってはじめて病院を受診して診断されるケースが多く見受けられます。進行する前に診断・治療介入することにより、その後の進行を抑制し長期的に呼吸機能を温存、更には健康寿命が延長することが期待されます。

COPD の診断

COPD の診断にはスパイロメトリーが用いられます。長期の喫煙歴（過去喫煙も含まれます）があり、スパイロメトリーを用いた呼吸機能検査で気流閉塞を認め、病歴や画像検査などから気流閉塞を来しうる他の疾患が除外されると COPD と診断され

ます。健診での採血や血圧測定で診断される糖尿病、脂質異常症、高血圧などの生活習慣病と異なり、診断にスパイロメトリーを要する COPD は未診断のまま放置されてしまいがちです。プライマリケア領域で COPD と診断されていない患者さんにスパイロメトリーを行うと 70-79 歳では 5 割以上、80 歳以上では 6 割以上に COPD を認めたと報告されています。症状の有無に関わらず中年以降の喫煙者（過去喫煙も含む）には、スパイロメトリーを一度は行ってみるのが重要です。

COPD の診断基準

- 1 長期の喫煙歴などの曝露因子があること。
- 2 気管支拡張薬吸入後のスパイロメトリーで FEV1/FVC が 70% 未満であること。
- 3 他の気流閉塞を来しうる疾患を除外すること。

一般社団法人日本呼吸器学会
： COPD（慢性閉塞性肺疾患）診断と治療のためのガイドライン第6版

COPD の治療

COPD の治療は、薬物療法と非薬物療法に分かれます。薬物療法の中心は気管支拡張薬の吸入（抗コリン剤、 β -2 刺激剤およびその合剤）になりますが、吸入ステロイドが有効な一群がいることも明

COPD の管理目標

I. 現状の改善

- ① 症状および QOL の改善
- ② 運動耐容能と身体活動性の向上および維持

II. 将来のリスクの低減

- ③ 増悪の予防
- ④ 疾患進行の抑制および健康寿命の延長

一般社団法人日本呼吸器学会：COPD（慢性閉塞性肺疾患）診断と治療のためのガイドライン第6版

らかにされており、それらの合剤（トリプル製剤）が普及してきています。症状の程度や増悪歴、呼吸機能検査による重症度、炎症マーカー（末梢血好酸球数や呼気中一酸化窒素濃度などを測定します）などを患者さん毎に評価して治療選択を行います。非薬物療法は、禁煙、ワクチン（インフルエンザ、新型コロナウイルス、肺炎球菌に加え最近では RS ウィルスに対するワクチンの有効性が示されています）、呼吸リハビリテーション、栄養療法、酸素療法などがあります。上述したように、COPD においては身体活動性の維持が重要であり、ライフスタイルの変容を目指した患者教育も含めた呼吸リハビリテーションの重要性が一層高まっています。呼吸リハビリテーションでは医師、理学療法士、看護師、薬剤師、栄養士、医療ソーシャルワーカーなど多職種連携でのチーム医療が重要となります。

最後に

肺の生活習慣病として COPD をとりあげました。

慢性の呼吸器疾患は、COPD 以外にも間質性肺炎、気管支拡張症、非結核性抗酸菌症など多岐にわたります。以前は、いずれの疾患においても「現在の症状改善」に主眼が置かれていましたが、近年は「疾患の進行抑制や健康寿命の延長」など長期的な目標が重要とされています。これまで述べてきた身体活動性の維持を通じた健康寿命の延長などは、慢性の呼吸器疾患全般に共通した目標となります。当院呼吸器センターでは、「元気に長生きすること」を目標に、これらの疾患を早期から進行期までを通して診療していくことを目標としています。

お知らせ

- 2018 年 11 月より開設している「間質性肺炎の専門外来」は、昨年度から門田和也医師、稲尾崇医師の 2 名体制で専門診療を行っています。
- 肺がん専門の医師として 2022 年 4 月に久米佐知枝医師を招聘しました。
- RS ウィルスワクチンが打てるようになりました。

王子公園 まつむら皮フ科



2024 年 5 月の開業医探訪は、阪急王子公園駅から東へ徒歩 3 分、水道筋商店街西口前で診療の「王子公園 まつむら皮フ科」へ訪問しました。

— 診療を開始されてどれくらいになりますか？

2022（令和 4）年 2 月に開業し、現在 3 年目に入っています。阪神間での開業を考えるなかで、水道筋商店街の賑やかな雰囲気、この場所を選びました。

— どのような患者さんが来院されますか？

水道筋商店街は、小さいお子さんから高齢の方まで幅広い世代の方々が行き交っています。そのため、乳児の湿疹から小中学生のあせも、ニキビ、アトピー性皮膚炎、高齢の方に多い皮脂欠乏性湿疹など、様々な年齢層、皮膚疾患の方が来られます。また、脱毛やシミの治療、化粧品相談など、美容医療（自費）も行っております。地域密着型の診療に取り組んでおりますが、日曜日も診療しておりますので、近隣の方だけではなく大阪や姫路など遠方から来院される方も非常に多いです。

— 診療にあたり心掛けていることは何ですか？

『患者さんに寄り添った診療をすること』を常に心がけるようにして、病気だけではなく患者さんの社会生活にも寄り添った診療に取り組んでいます。また、小さなお子さんですと医療機関に対して怖いイメージを持ち、不安を抱えながら来院するケースが多いです。必ず患者さんの目線に合わせて説明し、少しでも安心感を与えられるよう努めています。

— ひとこと

今後も、地域密着型の診療を通じて、少しでもみなさまのお役に立てればと考えています。かゆみや虫さされなどはじめ、どのような些細なことでも結構ですのでお気軽にご来院ください。

王子公園 まつむら皮フ科

〒657-0831
神戸市灘区水道筋 6 丁目 3-1 IM ビル 2 階
TEL：078-871-4112
院長：松村 泰宏

診療時間	月	火	水	木	金	土	日
9:30～12:30	○	○	○	/	○	○	○
14:00～16:00 手術 / 検査 【完全予約制】	○	○	○	/	○	/	/
16:30～19:30	○	○	○	/	○	/	/

休診 木曜、土曜午後、日曜午後、祝日

へき地医療拠点病院の認可、災害対応病院に指定されました

当院は、2024年4月1日から、兵庫県よりへき地医療拠点病院の認可、神戸市より災害対応病院の指定を受けました。

へき地医療拠点病院

2020年10月より宍粟市国民健康保険波賀診療所へ当院医師を派遣し、現在は週2回の医師派遣を行っています。このような活動が評価され、今回のへき地医療拠点病院の認可に至りました。

県内の民間病院では 兵庫医科大学ささやま医療センターに続き、2件目の認可です。

今後も、医師不足の地域の医療を確保し、住民の健康を守る役割を担ってまいります。

神戸市災害対応病院

大規模災害の発生に備え、県指定の「災害拠点病院」に準じた役割を担う「災害対応病院」に指定されました。

災害対応病院では、医薬品を3日分備蓄するほか、災害時には、救護所への医薬品の提供や被災地内で対処できない患者の治療、市外からの医療チームの受け入れなどを行います。

第26回 医療講演会 ～最前線の診療～

日時 2024年5月23日(木)
17:30～18:30

ハイブリッド
開催

場所 神鋼記念病院 呼吸器センター5階 大会議室
(ハイブリッド開催：会場およびWEB同時配信)

演題 『肝移植医療をもっと身近に』

演者 神鋼記念病院 消化器センター長
兼 消化器外科 部長 **小川 晃平**

申込方法 <https://forms.gle/9WCtA7mxKQ4Re43d8> または
QRコードより参加申込をお願いいたします。

お問合せ 神鋼記念病院 総務室 山神
Mail: yamagami.hiroko@shinkohp.or.jp
TEL: 078-261-6711



Contents

- COPDの早期診断と健康寿命の延長
- 開業医探訪
- インフォメーション

■ 神鋼記念病院理念

公益性を重んじ、質の高い医療を通して皆様に愛される病院を目指します。

■ 基本方針

1. 快適な医療環境と医療設備を整え、安全で質の高い医療を提供します。
2. 患者さんの人格や価値観を尊重し、プライバシーを守ることを約束します。
3. 断らない救急医療を目指し、地域社会の信頼と期待に応えます。
4. 地域の医療機関や行政との連携を密にし、切れ目のない医療サービスの提供に努めます。
5. 高い医療技術を持った人間性豊かなスタッフを育成します。
6. 職員が心身ともに健康で、一人ひとりの能力を発揮できる職場づくりを推進します。

社会医療法人神鋼記念会
神鋼記念病院

〒651-0072 神戸市中央区脇浜町1-4-47
TEL:078-261-6711 (代表)
FAX:078-261-6726
URL: <https://shinkohp.jp>
発行責任者：理事長 山本 正之
編集責任者：神鋼記念病院広報委員長
松本 元

詳しい情報はこちらから!!

神鋼記念病院 検索

<https://shinkohp.jp>

